



アクセントチュアの受賞実績

2017 年

- **JSUG Award 2017 プラチナサポーター継続賞**

日本の SAP ユーザー企業、パートナー企業が自ら運営し、SAP ソリューションに関する情報共有やネットワーキング、SAP 社の戦略や製品への働きかけを主な活動目的としている JSUG (Japan SAP User Group)において、プラチナサポーターを 5 年以上継続しているパートナー企業に授与される「プラチナパートナー継続賞」を受賞しました。アクセントチュアは 2009 年からプラチナサポーターを継続しており、2014 年のアワード創設から、今回で 4 年連続での受賞となります。(全パートナーの中で最長)

- **「PRIDE 指標」において 2 年連続 最高評価の「ゴールド」を獲得**

アクセントチュア株式会社は、任意団体 work with Pride により日本で初めて策定された「PRIDE 指標」において、最高評価の「ゴールド」を 2016 年と 2017 年の 2 年連続で獲得いたしました。PRIDE 指標は、性的マイノリティに対する企業等の取り組みを評価する指標で、評価項目は「行動宣言」「当事者コミュニティ」「啓発活動」「人事制度、プログラム」「社会貢献・渉外活動」の 5 つです。そのすべての基準を満たした企業に「ゴールド」が授与されています。



- **エージェンシー・オブ・ザ・イヤー 2017**

アジア太平洋地域を代表する広告・マーケティング誌「Campaign Asia-Pacific (キャンペーン・アジアパシフィック)

ク) が主催する「2017 年エージェンシー・オブ・ザ・イヤー賞」において、アクセンチュア インタラクティブが日本部門の「デジタル・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」最高賞である金賞を受賞しました。アクセンチュア インタラクティブおよび IMJ の今年 1 年の実績が高く評価され、昨年の Bronze 受賞に続き、今年は金賞を獲得しました。

エージェンシー・オブ・ザ・イヤー賞は、アジア太平洋地域において、広告・コミュニケーション業界を牽引し優れた業務実績を残した企業を表彰するもので、1994 年から続く権威ある賞です。

・日本部門

「デジタル・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」金賞



● FORTUNE「Change the World」24 位にランクイン —日本のプロジェクトも受賞に寄与!

『FORTUNE』誌が発表する、事業を通じて社会に変革をもたらしている企業ランキング「Change the World 2017」においてアクセンチュアが 24 位にランクインしました。

佐賀県にて、救急搬送活動の高度化・効率化をデータアナリティクスを活用し最適化したプロジェクトを含め、アナリティクスを駆使し人の命を救う世界各国のプロジェクトが高く評価されました。

同ランキングは、ハーバード・ビジネス・スクールのマイケル・ポーター教授が中心となり「CSV（共通価値創造）」の観点から企業評価を行っているものです。

● マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー 2017 Public Sector アワード 最優秀賞

アクセンチュアはアバナードとともに「マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー 2017 Public Sector アワード 最優秀賞」を受賞しました。

日本マイクロソフト株式会社執行役員 常務 パートナー事業本部長 高橋美波氏は次のように述べています。「この度のアクセントチュア/アバナードの『マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー2017』Public Sector アワードの受賞を心よりお祝い申し上げます。アクセントチュア/アバナードは、文教インダストリーにおける顕著なクラウドビジネス立上げの実績を残されました。Po3（Power of three: Accenture/Avanade/Microsoft）アライアンス協業活動の1テーマとして、当件はお客様の変革、デジタルトランスフォーメーション実現にも大きく貢献されました。協業事例の拡大を目指し、弊社との連携を進めていただいております。今後もアクセントチュア/アバナードとの強力なパートナーシップを通じて、Microsoft Azure や Microsoft 365 などマイクロソフトテクノロジーを活用したお客様のデジタルトランスフォーメーションの推進に貢献してまいります。」

「マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー」とは、パートナー企業を対象に、マイクロソフト製品を基盤とした優れたソリューションやサービスを提供したパートナーを表彰するアワードです。



- **Oracle Excellence Awards Specialized Partner of the Year: ERP Cloud – Japan**

オラクルの ERP Cloud 分野において最も著しい功績を達成したパートナー企業に授与される賞です。

従来のオンプレミス ERP ビジネスでの協業とあわせ Oracle ERP Cloud におけるいち早い対応の推進、コンサルタントの育成や販促活動の推進、Oracle ERP Cloud 案件の実績など、オラクルビジネスの拡大への貢献が評価されました。



- 「SAP AWARD OF EXCELLENCE 2017」

＜サービス・パートナー部門＞「ザ・ベスト・サービス・パートナー・アワード」（3年連続の受賞は史上初）

＜特別賞＞「S/4HANA アワード」

SAP ジャパン株式会社 パートナー本部 本部長の宇都宮 隆二氏は次のように述べています。「3年連続となるアクセンチュアのザ・ベスト・サービス・パートナー・アワード含めた当社アワード受賞実績でも明らかのように、日本企業や業界全体が抱える課題、および当社製品やサービスを熟知した上で、最適なソリューションをお客様に提案、実装する点において、アクセンチュアには卓越した能力とコミットメントを発揮していただいております。SAPとして大変心強く思っています。今回、ガートナー社の『Magic Quadrant for SAP Application Services, Japan』でアクセンチュアが国内で当社ソリューションの導入におけるリーダー企業に認定されたことは、アクセンチュアが日本のお客様に長年にわたって価値を提供し続けてきたことがあらためて証明されたものです。SAPは今後もアクセンチュアとの緊密な協業関係を堅持し、日本のお客様の事業の成長に貢献できるソリューションを提供し続けてまいります。」



左からアクセンチュア株式会社テクノロジーコンサルティング本部グローバルアライアンス イノベーション&アライアンス シニア・マネジャー 市川親司、SAP ジャパン株式会社代表取締役会長 内田士郎様、アクセンチュア株式会社代表取締役副社長 関戸亮司、アクセンチュア株式会社テクノロジーコンサルティング本部 SAP ビジネスインテグレーショングループ統括マネジング・ディレクター 増野雄一郎



左から SAP ジャパン株式会社代表取締役会長 内田士郎様、アクセンチュア株式会社テクノロジーコンサルティング本部グローバルアライアンス イノベーション&アライアンス シニア・マネジャー 市川親司、アクセンチュア株式会社テクノロジーコンサルティング本部統括本部長 土居高廣、アクセンチュア株式会社テクノロジーコンサルティング本部 SAP ビジネスインテグレーショングループ統括マネジング・ディレクター 増野雄一郎、SAP ジャパン株式会社代表取締役社長 福田譲様

- IoT Services HfS Blueprint Report 2016

アクセンチュアは、HfS Research が発行した IoT（インターネット・オブ・シングス）サービスに関する評価レポート

「IoT Services HfS Blueprint Report 2016」において、最上位の「Winner's Circle」評価を獲得し、イノベーションを生み出すリーダー企業に選出されました。

「大規模な産業向け IoT プロジェクトにおいて圧倒的な強みを持ち、IoT に関する強力なポートフォリオと、さまざまな業界における豊富な業務実績を有している」と評価されています。

プレスリリースは[こちら](#)

- **Teradata Partner Award 2017: Industry Award – Financial**

日本テラデータ株式会社のソリューションを活用し、金融業に特化した提案を行うことで、日本テラデータのビジネスに優れた功績を残したパートナー企業に授与する賞です。

テラデータ製品を活用した先進的な分析プラットフォームを提案し、昨今の人口減少や日銀のマイナス金利政策による利ざやの減少などの市場環境下で競争力強化を実現する顧客分析基盤として、金融機関のお客様にテラデータ製品の導入を決定いただいたことが評価され、今回受賞となりました。

([日本テラデータ株式会社のプレスリリース](#))

www.accenture.com/jp

Copyright © 2017 Accenture
All rights reserved.

Accenture and its logo are trademarks of Accenture.